

早稲田大学
図書館所蔵
近世日本漢詩集目録(一一)

久保尾俊郎 編

凡例

- 一、本目録は早稲田大学図書館所蔵の近世（江戸時代）に日本人によって著作された漢詩集の目録である。
- 一、目録の排列は年代順としたが、同一年代内は書名の五十音順とした。年記を欠く場合、推定して排列したものもある。(二)の収録範囲は寛政三年（一七九一）から弘化三年（一八四六）までである。
- 一、目録の記述は次の各項目についておこなった。

書名	巻次	種別	体裁	冊数	図書番号	撰・编者	序・跋等	成立事項	奥書・識語	注記
----	----	----	----	----	------	------	------	------	-------	----
- 一、文字は固有名詞以外は当用漢字およびそれに準ずる文字を用いた。
- 一、書名は内題によることを原則とした。
- 一、刊写の種別は、版本については記載を省略した。
- 一、体裁は現装により概ね次の基準に従った。

大 美濃判半分	(縦約二七センチ、横約一九センチ)
半 半紙半分	(縦約二四センチ、横約一六センチ)
中 美濃判四半分	(縦約一九センチ、横約一三センチ)

小 半紙四半分 (縦約一六センチ、横約二二センチ)

一、図書番号に*が付いているのは貴重書扱いである。

一、撰・编者、序・跋者名等は姓名を記することを原則とし、不明の場合は図書の記載のままとした。

一、序・跋等に年記のあるものは、その年月を()に入れて記した。年が干支によるものは日本の年号に改め、月の異称は通称に改めた。

一、刊本の成立事項は、出版年月、出版地、出版者の順に記載した。

一、出版年記は図書の記載をそのまま採ることを原則とした。欠いている場合は、見返しや蔵版記事等から採った。

一、出版地は、「京都」「江戸」「大坂」に統一し、他の地名は図書の記載のままとした。

一、出版者は、三者までは全部記し、四者以上は、最初と最後の書肆を採り、他は「外軒」とした。

(くぼお としろう 総合閲覧課)

寛政三年 辛亥(一七九一)

海岳雜詠

大 一冊 へ一八 六七二
菊池禎撰 菊池元習・菊池世草編 河島綱明・古山政禮・
釋順雅校 源頼徳序(天明元年秋)

寛政三年辛亥 江戸 思玄亭蔵(見返し)
(見返しに海岳雜詠・相豆紀行合刻とあり)

滄洲先生詩集初編 六卷

大 三冊 イ一七 八八七
新井義質撰 平永胤・木長海編 中本好問序(寛政元年九

月)平永胤序(寛政三年六月) 木長海跋(寛政二年六月)
寛政二年庚戌夏五月 江戸 文刻堂・江戸 西村源六

(南郭七絶書あり。服部家旧蔵)

寛政四年 壬子(一七九二)

白石詩草

大 一冊 イ二一 六五八
新井君美撰 深見玄岱編 李贇序(正徳元年九月) 趙泰億

序(正徳元年秋) 深見玄岱序 任守幹跋 李邦彦跋(正徳
元年秋) 美伯甫跋

寛政四壬子年秋九月 京都 秋田屋平左衛門・大坂 河内
屋喜兵衛・江戸 須原屋茂兵衛

(延宝三年乙卯春三月刊の再刻。会津八一旧蔵)

寛政六年 甲寅(一七九四)

玩鷗先生詠物雜體百首

半 一冊 へ一八 二八一
早稲田大学 図書館所蔵 近世日本漢詩集目錄(二)

甲賀象撰 木下公琴編 釋良深校 木下公琴跋(寛政五年

一〇月)

寛政六年寅三月 江戸 菱屋孫兵衛・尾州 永楽屋東四郎

外二軒

(菊地三九郎旧蔵)

日本詩選 一〇巻・補遺一卷 大 七冊 イ二一 六五五

江邨綬編 清田勳・永田忠原校 菅原在家序 自序(安永
二年二月) 清田綯跋(安永二年冬)

寛政六年甲寅正月 江戸 須原屋新兵衛・大坂 河内屋喜
兵衛・京都 唐本屋吉左衛門

(日本詩選採擇書目、日本詩選作者姓名あり。安永三年甲
午正月刊の再刻。会津八一旧蔵)

日本詩選 一〇巻・補遺一卷 大 七冊 へ一八 二九二〇

江邨綬編 清田勳・永田忠原校 菅原在家序 自序(安永
二年二月) 清田綯跋(安永二年冬)

寛政六年甲寅正月 江戸 須原屋新兵衛・大坂 河内屋喜
兵衛・京都 唐本屋吉左衛門

(日本詩選採擇書目、日本詩選作者姓名あり。安永三年甲
午正月刊の再刻)

寛政七年 乙卯(一七九五)

自怡堂詩稿 三巻

半 一冊 へ一八 七八五
伊藤榮吉撰 森蒿編 加古邦鸞校 岡貞起序(寛政五年

春) 巖垣彦明序(安永三年春) 榊原敬之序(寛政六年冬) 前田潤序(寛政六年冬) 太田賀象序(寛政六年冬) 清田勲跋(寛政七年一月) 寛政七乙卯年二月 京都 文錦堂・京都 文暁堂 (付石田大紳撰石田章甫遺詩) 南郭絶句集 小 一冊 八二八 一三三三

服部元喬撰 聽雪園主人編
寛政七年乙卯 江戸 嵩山房(小林新兵衛)
(安永三年甲午冬聽雪園主人刊の再刻 松平康国旧蔵)

寛政八年 丙辰(一七九六)

醉客漫興集 二卷 半 一冊 一七 八八一
内田舛撰 渡邊昂・内田穀編 關修齡序(寛政八年一月) 遠瑛跋(享和元年冬)
林麓蔵梓(見返し)
(服部家旧蔵)
醉客漫興集 二卷 大 二冊 一七 八八三
内田舛撰 渡邊昂・内田穀編 關修齡序(寛政八年一月) 遠瑛跋(享和元年冬)
〔刊記なし〕
(服部家旧蔵)

寛政九年 丁巳(一七九七)
三先生一夜百詠 二卷 半 一冊 八二八 二七九一
清田絢・皆川愿・富士谷成章撰 源一編 源一序(寛政七年一〇月) 源一跋 内田龍跋(寛政七年冬)

寛政九年巳二月 江戸 西村平八・江戸 書屋儀兵衛外二軒
(付富士谷成章撰限時百詠和詞 濱和助・菊地三九郎旧蔵)

寛政一〇年 戊午(一七九八)

崎人詠 大 一冊 八二八 二八九七
岡田挺之撰 藤原良直序(寛政四年七月)
寛政十年戊午六月 尾張 片野東四郎
(菊地三九郎旧蔵)
鐘秀集 半 一冊 八二八 二八七〇
園瑜 草野意儔校 自序 草野意儔序(寛政一〇年九月)
山本惟恭跋(寛政一〇年九月)
〔刊記なし〕
(卷末に若山駿河町阪本喜一郎・同大二郎・同源兵衛の広告文あり。菊地三九郎旧蔵)

寛政一一年 己未(一七九九)

一日詠百首詩 大 一冊 八二八 二七八四
荷田信言撰 細合方明序(寛政八年二月) 香山彰序(寛

政三年六月) 巖垣彦明跋(天明七年二月) 畑世禎跋(寛政一一年四月)
寛政一一年己未孟夏 京都 八幡屋市郎兵衛
(荷田氏蔵板 香山彰撰寛政二年二月錦堆荷田土行墓碣銘あり。菊地三九郎旧蔵)

大東詩集 七卷 小 四冊 * 八二八 八三三

藻雅堂(舟木嘉)編 原狂齋序
寛政十二己未三月 江戸 西村宗七
名山樓詠物百首 大 一冊 八二八 二九二二
島津天錫撰 朱淡菴校 朱芝岡序(寛政二年夏) 呂宏昭跋(寛政二年)
寛政十一年己未五月 京都 林喜兵衛
(費晴湖・朱芝岡評あり。菊地三九郎旧蔵)

文化元年 (甲子)(一八〇四)

日本名勝詩選 五卷 小 一冊 八二八 九八七
細合離編 細合離序(天明五年五月) 白玄文跋
(毛石友付言 見返しに文化新刻 大阪書林 文金堂梓とあり)
文化三年 丙寅(一八〇六)

松桂园詩集 七卷 大 三冊 一七 八七七
陰山撰 大脇重庸・巖倉祐蔚校 瑞鳳古梁序(文化元年

早稲田大学 図書館所蔵 近世日本漢詩集目録(二)

文化五年 戊辰(一八〇八)

采風集 三卷 中 三冊 八二八 七〇二
稲毛直道編 木壽百年「等」校 亀田興序(文化五年八月) 山本北山序(文化五年二月) 菊池桐孫序(文化四年二月) 大窪行序
京都 梶川七郎兵衛・江戸 英平吉外三軒
(見返しに文化戊辰新鑄 江戸書林 野村新兵衛)

文化八年 辛未(一八一二)

高眠亭録稿 四卷 大 四冊 一七 八七〇
川治義豹撰 片山直・巖敬之・亀星章校 服部元雅序(文化八年一月) 瀧川利雅跋(文化八年一月)
文化八年辛未冬十一月 江戸 慶元堂(和泉屋庄次郎)
(服部家旧蔵)

文化九年 壬申(一八一三)

黄葉夕陽村舍詩 八卷・付録一卷 大 五冊 一三 九八四
菅曾帥撰 小原正修序(文化七年冬) 小寺廉之跋(文化八

年二月月)
文化九年歲次壬申晚春 江戸 須原屋茂兵衛・京都 河南
儀兵衛外二軒
(巻首に六如上人書一通あり。花房秀三郎旧蔵)

文化一〇年 癸酉(一八一三)

玉川百詩 半一冊 へ一八 六七三
小町玉成撰 玉野宋侑・坂上臺陵校 龜田興序 大田元貞
序(文化一〇年十一月) 大窪行序(文化一〇年十一月)
菊池桐孫序(文化一〇年二月) 玉野潤跋(文化一〇年一
一月)
文化十癸酉載 江戸 若林清兵衛

文化一一年 甲戌(一八一四)

行算詩草 六卷 中三冊 へ一八 一四三九
武部質撰 菅督帥序(文化一〇年秋) 村瀬之熙序(文化
一一年五月) 田能村孝憲序(文化八年八月) 自序(文化
一〇年八月) 武部正恒跋
文化十一年甲戌初春 江戸 須原茂兵衛・京都 河南儀兵
衛外三軒
(頼襄撰登行算記他あり。松平康国旧蔵)
蓬蒿詩集初編 三卷 半一冊 一七 八九七
西川瑚撰 勝忠裁序(文化八年五月) 古岳子高序(文化一

一年五月) 飯田忠哲跋(文化一一年五月)
文化十一年甲戌秋七月 江戸 西村宗七

(付附録。服部家旧蔵)

蓬蒿詩集初編 三卷 半一冊 一七 八九八

〔同右〕

文化十二年 乙亥(一八一五)

今四家絶句 二卷 半二冊 へ一八 七〇四
市河世寧「等」撰 秦里居士・細庵外史・詩禪道人編 龜
田興序(文化一二年八月)
文化十二年乙亥九月 京都 植村藤右衛門・江戸 山城屋
佐兵衛外二軒
(上巻寛齋先生百絶・如亭先生百絶。下巻詩佛先生百絶・五
山先生百絶。見返しに江戸書肆 文刻堂・玉山堂合刻とあ
り)

今四家絶句 二卷 二冊 へ一八 二〇五三

市河世寧「等」撰 秦里居士・細庵外史・詩禪道人編 龜
田興序(文化一二年八月)

東京 浅倉屋久兵衛

(上巻寛齋先生百絶・如亭先生百絶。下巻詩佛先生百絶・五
山先生百絶。明治二十七年十月十六日恕軒山人識語あり)
淡齋先生詩集 大 一冊 一七 九〇五
梅村忠撰 勝信校 蔵冰源序(文化一二年三月) 大脇重

洵跋(文化一二年八月)

〔刊記なし〕

(見返しに藜藿自珍 尾陽 風月堂梓とあり。服部家旧蔵)

文化一三年 丙子(一八一六)

海雲禪師金城餘稿 三卷 大 三冊 一七 八六三
祥水撰 洞水・瑞芳編
〔刊記なし〕
(服部家旧蔵)
海雲禪師拈拾集 二卷 大 二冊 へ一八 六六三
祥水撰 箇中編 青木惇校
文化十三年丙子三月 威音軒蔵板
篋中集 小 一冊 *へ一八 一〇〇一
卷大任編 館機序(文化一三年九月) 卷大任序(文化一三
年秋)

浪華四時雜興百首

中 一冊 へ一八 八一九
荒井公廉撰 増田文民・柏田景文校 白眼溪隱者序(文化
一三年夏)
文化丙子年 讀好書屋蔵版
(見返しに浪華書肆 崇高堂 星文堂発行とあり)

文政二年 己卯(一八一九)

西遊詩草 二卷 半一冊 へ一八 一〇六七
大窪行撰 佐羽芳・村田明校 大田元貞序(文政二年二
月) 朝川鼎序(文政二年正月) 津坂孝緯序(文政元年一
二月) 梅辻希聲序(文政元年一〇月)
〔刊記なし〕
(石川龍朱筆識語あり)
三備詩選 二卷 半一冊 へ一八 二八〇〇
仁科四方編 武部正恒序(文化一二年一月) 自序(文化一
一年) 松尾豊序(文化一二年四月)
文政貳年己卯十一月 江戸 須原屋茂兵衛・京都 鈔屋安
兵衛・大阪 吉文字屋市右衛門
(菊地三九郎旧蔵)
唐宋元明變體偽集 大 一冊 へ一八 二八八七
谷立惠撰 雨正煥校 自序(文政元年九月) 雨正煥跋(文
政二年九月)

文政二年秋(見返し)

(浪華 練絲堂蔵板 静壽館著述書目あり。菊地三九郎旧蔵)

文政三年 庚辰(一八二〇)

唐宋元明變體偽集 大 一冊 へ一八 一八六四
谷立惠撰 雨正煥校 自序(文政元年九月) 雨正煥跋(文
政二年九月)

文政三庚辰歲五月 京都 植村藤右衛門・江戸 北澤伊八・大坂 淺野弥兵衛
(浪華 練絲堂藏板)

文政四年 辛巳(一八二二)
官暇漫吟 二卷 大 二冊 八一八 一四六七

内藤子謙撰 瀨尾子章校 菅原在経序(文政三年一月) 頼襄序(文政三年二月) 瀨尾子章跋(文政三年一月)

文政四年辛巳正月 京都 木邨吉右衛門・江戸 前川六左衛門・大坂 柳原喜兵衛

(長藩靜修齋藏。松平康国旧藏)
寛齋先生遺藁 五卷 半 三冊 八一八 一三三二

市河世寧撰 市河三亥編 市河三千校 菅晉帥序(文政四年五月) 頼襄序 菊池桐孫序(文政四年夏) 市河三亥跋(文政四年六月)

文政四年辛巳秋 江戸 須原屋伊八
(林銜撰文政三年一〇月市河子靜摹碣銘大窪行撰題文安先生肖像あり。松平康国旧藏)

稲川詩草初編 七卷 半 五冊 八一八 八三〇
山梨治憲撰 山梨文行編 戸塚維春校 松崎復序(文政四年一〇月)

文政四年辛巳年初冬 駿府 探選亭鐵屋十兵衛

(鹽谷定暹訂。渡邊穢文政四年秋附言。卷末に探選亭主人新刻活字板成矣とあり)

稲川詩草初編 七卷 半 五冊 八一八 一五六〇
山梨治憲撰 山梨文行編 戸塚維春校 松崎復序(文政四年一〇月) 和田正城跋

文政四年辛巳年初冬 駿府 探選亭鐵屋十兵衛
(鹽谷定暹訂。渡邊穢文政四年秋附言。卷末に探選亭主人新刻活字板成矣とあり。松平康国旧藏)

漫遊詩偈 大 一冊 一七九〇三
釋村山撰 香山序(文政二年一月) 根岸鳳質序(文化三年一〇月) 青木惇跋(文政三年冬)

文政四年辛巳春正月 威音軒藏板
(服部家旧藏)

柳湾漁唱 半 一冊 八一八 一五二四
館機撰 館偶校 三雲誥・菊田賢・貝塚清編 大窪行序(文政四年八月) 葛西質序(文政四年夏) 龜田興序 北條讓序(文政四年春) 松崎復序(文政四年一〇月) 菊池桐孫序(文政四年) 卷大任跋

文政四年辛巳 石香齋藏(見返し)
(松平康国旧藏)

文政五年 壬午(一八二二)
郡山調神社秋興帖 半 一冊 一七七 七二九

高橋紀一編

文政五年壬午秋九月 調神社之塾

(付郡山藩高橋濟菴進上書。改装表紙。服部家旧藏)

鵬齋先生詩鈔 二卷 半 二冊 八一八 一四三六

龜田興撰 秦鼎序 仁科幹序(文政五年正月)

文政五年壬午年十二月 京都 植村藤右衛門・大坂 鳥飼市右衛門外二軒

(見返しに文政壬午孟春 浪華書肆鳥飼定栄堂梓。松平康国旧藏)

文政六年 癸未(一八二三)

黄陽夕陽村舍詩 後編 八卷 大 四冊 一三三 九八四

菅晉帥撰 北條讓序(文政四年二月) 頼襄跋 武邨正恒跋(文化三年四月)

文政六年歲次癸未冬十一月 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋儀助外二軒

(花房秀三郎旧藏)

黄陽夕陽村舍詩 後編 八卷 大 四冊 八一八 二〇三

〔同右〕

(市島謙吉旧藏)

黄陽夕陽村舍詩 後編 八卷 大 四冊 八一八 二七三三

〔同右〕

聲應集 中 一冊 *八一八 二二〇三

早稲田大学 近世日本漢詩集目錄(二)
図書館所蔵

〔勝田獻・野沢恒・中村為一〕編 野沢恒跋(文政六年二月)
〔刊記なし〕

文政七年 甲申(一八二四)
蕤荷溪詩集 九卷 半 五冊 八一八 六五一

杉岡道啓撰 杉岡良策「等」校 日野資愛序(文政七年二月) 畑兔道序(文政六年春) 浅井正胤序(文政六年一月) 瀨尾教文序(文政七年四月) 杉岡良策跋(文政七年七月)

文政甲申初秋 潤暄堂藏板 京都 鈔屋安兵衛・大坂 河内屋曾七・江戸 前川六左衛門

和歌題絶句 小 一冊 八一八 一四七

菊池桐孫撰 佐藤坦序(天保一〇年一月) 吉川有跋(天保一〇年二月)

文政七年甲申購板 江戸 玉山堂(山城屋佐兵衛)

文政八年 乙酉(一八二五)
再北遊詩草 半 一冊 八一八 一〇六六

大窪行撰 繹雪象・野村圓平校 奥山翼序(文政八年八月) 林瑜序(文政八年九月)

乙酉秋日(見返し)

存々居遺稿 半 一冊 八一八 四六〇

酒井學撰 池田定常序(文政八年九月) 森定齋跋(文政八年一〇月)

〔刊記なし〕

(森鴻次郎寄贈)

致室詩藁 八巻

半 四冊 へ一八 九三八
横山孝撰 劉煜序(文政九年三月) 大窪行序 林瑜序(文政九年正月)

文政乙酉 絳雪吟窩藏(見返し)

文政九年 丙戌(一八二六)

鴨東四時雜詠

半 一冊 へ一八 二七七四

畫餅居士(中島規)撰 綾洲山人(菊池保定)注 齋堂野夫(平茂喬)校 峨眉山人(畑維禎)序(文政九年二月)

竹田花幽窓主人(田能村孝憲)序(文化一三年三月)

〔刊記なし〕

(菊地三九郎旧藏)

鴨東四時雜詞

半 一冊 へ一八 六三〇

畫餅居士(中島規)撰 綾洲山人(菊池保定)注 齋堂野夫(平茂喬)校 峨眉山人(畑維禎)序(文政九年二月)

竹田花幽窓主人(田能村孝憲)序(文化一三年三月) 古漁

鷗史(梅辻希聲)序(文化一一年八月)

江戸 須原屋茂兵衛・京都 大文字屋與三兵衛外三軒

(鴨東四時雜詠と同内容。市嶋謙吉寄贈)

鴨東四時雜詞

半 一冊 へ一八 三〇六五

畫餅居士(中島規)撰 綾洲山人(菊池保定)注 齋堂野夫(平茂喬)校 峨眉山人(畑維禎)序(文化九年二月)

竹田花幽窓主人(田能村孝憲)序(文化一三年三月) 古漁

鷗史(梅辻希聲)序(文化一一年八月)

大坂 河内屋喜兵衛・京都 大文字屋與三兵衛

裏内奇詠 甲編

半 一冊 へ一八 二九五五

遠山有孚編 乳井亘・向井嘉校 和氣行蔵序(文政八年一月) 菊池桐孫序(文政八年) 林穆序 大窪行序(文政八年二月) 廣澤惟直跋(文政八年冬) 佐川徹跋(文政八年秋)

文政九年 金幸堂(見返し)

(菊地三九郎旧藏)

文政一〇年 丁亥(一八二七)

濟菴詩集 三巻

半 三冊 一七 八八四

高橋順徳撰 高橋紀一編 岡崎元軌序(文政九年一月) 高橋紀一跋

復古堂藏板 大坂 加賀屋弥助・郡山 吹田屋又八

(見返しに文政十年丁亥孟春刻成とあり。服部家旧藏)

文政一一年 戊子(一八二八)

詩聖堂詩集 二編 一三巻 半 四冊 へ一八 二〇六五

大窪行撰 大窪謙「等」校 源忠激序(文化一三年夏) 奥山翼序(文化一三年五月) 鹽田華序(文政一〇年三月) 戊子夏鑄(見返し)

(信夫恕軒紀念圖書)

拙齋西山先生詩鈔 三巻

大 三冊 へ一八 一一二

西山正撰 菅晋帥編 西山諱・中原貞固・小野達校 頼惟柔序(文政八年五月) 菅晋帥跋(文政六年一〇月)

文政一一年 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 岡田茂兵衛・京都 吉田治兵衛

(頼惟柔選文化三年二月西山處士之碑あり。市嶋謙吉旧藏)

文政一二年 己丑(一八二九)

文政十七家絶句 二巻

半 一冊 へ一八 二九九五

加藤淵編 大冢弘校 日野資愛序(文政一二年八月) 加藤淵跋(文政一一年二月)

文政一二年己丑夏五月 江戸 須原屋茂兵衛・京都 吉田屋治兵衛外三軒

文政一三年 庚寅(一八三〇)

日本楽府

半 一冊 へ一八 一三四四

頼襄撰 牧靱註 篠崎弼序(文政一二年二月) 牧靱序

(文政一二年九月) 自跋(文政一一年二月) 後藤機跋

(文政一二年冬)

文政一三年庚寅之冬月 江戸 須原屋伊八・大坂 河内屋茂兵衛・京都 吉田屋治兵衛

(田能村孝憲選讀日本楽府評語十二則あり。見返しに頼齋藏板とあり。松平康国旧藏)

日本楽府 半 一冊 へ一八 二九一八

頼襄撰 牧靱註 篠崎弼序(文政一二年二月) 牧靱序

(文政一二年九月) 自跋(文政一一年二月) 後藤機跋

(文政一二年冬)

文政一三年庚寅之冬月 江戸 須原屋伊八・大坂 河内屋茂兵衛・京都 吉田屋治兵衛

(田能村孝憲選讀日本楽府評語十二則あり。見返しに頼齋藏板とあり。菊地三九郎旧藏)

天保二年 辛卯(一八三一)

江戸竹枝詞 二編 百首 中 一冊 へ一八 五八三

小南寛撰 山田季校 朝川鼎序(文政一二年八月) 平家

健跋(天保二年六月)

文政一一年戊子新鑄 日益軒藏(見返し)

柳湾漁唱 二集

半 一冊 へ一八 一五二四

館機撰 館偶編 松崎復序(天保二年三月)

〔刊記なし〕

(巻末に萬笈堂出版書目あり。松平康国旧藏)

天保三年 壬辰(一八三二)
旗山集 三卷・附録二卷 半二冊 へ一八 六六五
櫻田命貞撰 大田元貞校 龜田興序(天明八年三月) 卷
大任序(文政二年五月) 大田敦序(文政二年五月)
天保三壬辰初冬 江戸 須原屋茂兵衛

天保四年 癸巳(一八三三)

山陽詩鈔 八卷 半四冊 へ一八 一三七〇
賴襄撰 後藤機・牧靦校 篠崎弼序(天保三年一〇月)
後藤機跋
大坂 河内屋徳兵衛
(菅晋帥批評 見返しに天保癸巳新鑄 書林五玉堂蔵とあり。
松平康国旧蔵)

山陽詩鈔 八卷

半一冊 へ一八 二七五一
賴襄撰 後藤機・牧靦校 篠崎弼序(天保三年一〇月)
後藤機跋
大坂 河内屋徳兵衛
(菅晋帥批評 見返しに天保癸巳新鑄 書林五玉堂蔵とあり。
四冊を合綴 横山有策寄贈)

春草堂詩鈔 八卷

大四冊 へ一八 一三六五
賴惟柔撰 賴襄・篠崎弼・菅晋帥・後藤世良編評 後藤機
跋(天保四年八月)
牛山園蔵版 京都 出雲寺文次郎・大坂 近江屋平助外八

軒

(松平康国旧蔵)
致堂一藁 八卷 半四冊 へ一八 九三八
横山孝撰 北莊誠校 柴野允升序(天保四年冬) 自序(天
保四年三月)
天保癸巳 絳雪吟藹蔵(見返し)

梅山吟稿 大 一冊 へ一八 二八七三

仁科幹撰
「刊記なし」
(付の場健撰天保四年冬琴浦先生遺稿序 龜田興撰琴浦仁科
先生墓碑銘。菊地三九郎旧蔵)

天保五年 甲午(一八三四)

詩聖堂詩集 初編 一〇卷 半三冊 へ一八 二〇六五
大窪行撰 佐羽芳校 市河世寧序(文化七年正月) 山本
信有序(文化六年二月)・葛西質序(文化六年冬) 菊池
桐孫跋(文化七年正月)
天保五年甲午十一月求板 江戸 須原屋伊八
(信夫恕軒紀念函書)

桐陽詩鈔

大 一冊 へ一八 六八二
尾池槃撰 尾池世璜編 戸祭彦校 貫名苞序(天保四年八
月) 篠崎弼序(天保四年五月) 巖村秩序(天保三年一二
月) 賴惟柔跋(天保五年三月)

丸亀 尾池氏蔵版(見返し)

(賴襄評点)
桐陽詩鈔

半一冊 へ一八 一三八六
尾池槃撰 尾池世璜編 戸祭彦校 貫名苞序(天保四年八
月) 篠崎弼序(天保四年五月) 巖村秩序(天保三年一二
月) 賴惟柔跋(天保五年三月)
丸亀 尾池氏蔵版(見返し)
(賴襄評点 松平康国旧蔵)

米菴先生百絶 二卷

半二冊 へ一八 一〇五九
市河三亥撰 市河三千・山内晉編校 林就序 賴襄序 大
窪行序(天保二年三月) 菊池桐孫跋(天保二年二月)
天保五年甲午秋九月発行 京都 勝村治右衛門・江戸 須
原屋伊八外二軒
(付六言百絶 大窪詩仏・菊池五山・頼山陽の批点と頭評を
朱で付刻 市嶋謙吉寄贈)

天保六年 乙未(一八三五)

十九友詩 大 一冊 へ一八 一四三〇
仁科幹撰
天保乙未 醉古堂蔵(見返し)
(松平康国旧蔵)

十九友詩

大 一冊 へ一八 二八六五
仁科幹撰

天保乙未 醉古堂蔵(見返し)

(菊地三九郎旧蔵)
梅花百律

半一冊 へ一八 二九三七
三上恒撰 三上恭校 大窪行序(天保六年六月) 塩田華
宇序(天保四年一〇月) 橋本秀序(天保六年二月) 池守
龍序(天保五年三月) 三上恭跋(文政六年二月) 山地
寛跋(天保六年春) 龜田梓跋(天保四年正月)
月明林下詩屋(見返し)
(巻初に梅花百律題詩あり)

望野亭詩鈔 百律

大 一冊 一七 九〇二
龜里章撰 筱允文編 筱允文跋(天保六年六月)
「刊記なし」
(服部家旧蔵)

天保七年 丙申(一八三六)

櫻百絶 半一冊 へ一八 一〇四四
荒川常春撰 自序(天保七年)
「刊記なし」
櫻百絶 半一冊 へ一八 二九四三
荒川常春撰 自序(天保七年)
「刊記なし」
(菊地三九郎旧蔵)

(菊地三九郎旧蔵)

天保八年 丁酉（一八三七）
溪琴山房詩 六卷 大二冊 八一八 一五八

垣内保定撰 板原忠美校 野呂隆訓序（天保七年八月）
橋本秀跋（天保八年）

天保八年丁酉夏六月 京都 勝村治右衛門・大坂 秋田屋
太右衛門・江戸 須原屋茂兵衛

溪琴山房詩 六卷 大二冊 八一八 二八五〇
〔同右〕

東海道中詩 小一冊 八一八 二〇四〇

小畑行簡撰 大窪行序（天保七年二月） 菊池桐孫序（天
保七年二月） 大槻清崇序（天保七年五月）

江戸 和泉屋庄治郎・仙台 伊勢屋平右衛門
（見返しに天保丁酉春發兌詩山堂蔵梓とあり）

芙蓉百律 大一冊 八一八 二八八四
仁科幹撰 岡天民評註 摩島長弘序（天保八年八月） 自
序（天保八年一〇月） 東條一堂跋 僧道雅跋 勝堂胤跋
（天保八年一〇月） 足立正慶跋（天保八年一〇月）

天保丁酉 醉古堂蔵（見返し）
（菊地三九郎旧蔵）

天保九年 戊戌（一八三八）
金帛集 六卷 半六冊 八一八 一三九一

中島規撰 岡美知・平茂喬・山格致編 阪上弘祖序（天保
九年九月） 平茂喬跋（天保九年八月）

〔刊記なし〕
（松平康国旧蔵）

九年九月） 平茂喬跋（天保九年八月）

〔刊記なし〕
（松平康国旧蔵）

詩聖堂詩集 三編 一〇巻 半三冊 八一八 二〇六五

大窪行撰 木村弘伯「等」校 増島固序（天保六年六月）
安積信序（天保八年四月） 齋藤謙序（天保四年三月）

天保九年戊戌秋 京都 勝村治右衛門・江戸 須原屋源助
外三軒

（信夫恕軒紀念圖書）

諏訪八勝詩 半一冊 八一八 二七〇〇

吉田清編 東條畊序（天保九年二月） 菊池桐孫序（天保
八年八月） 武井恭跋（天保八年一〇月）

天保九年歲次戊戌肇秋七日 信陽 吉田清（不求堂蔵板）
（五味均平旧蔵）

靜軒詩鈔 半一冊 八一八 一四四五

寺門良撰 岡田威・三木權編 禮窓道人序（天保九年
夏） 自序

〔刊記なし〕
（松平康国旧蔵）

天保三十六家絶句 三巻 半三冊 八一八 一五三

三上恒編 宇野秀穀校 齋藤謙序
大坂 積玉圃（柳原喜兵衛）

（見返しに戊戌孟春新鑄とあり。市島謙吉旧蔵）

天保三十六家絶句 三巻 半三冊 八一八 一三二三

三上恒撰 宇野秀穀校 齋藤謙序
天保九戌戌年季秋吉旦 京都 大文字屋得五郎・大坂 河
内屋喜兵衛外二軒

（松平康国旧蔵）

天保一〇年 己亥（一八三九）

雲嶺樵響 二巻 半二冊 八一八 九三

石野世夷撰 塚碧風曉「等」校 菊池桐孫序（天保九年十
二月） 梁川孟緯序（天保一〇年三月） 石井耕跋（天保一
〇年五月）

天均堂蔵（見返し）
（市島謙吉旧蔵）

嵐山風雅集 二巻 半二冊 八一八 二九四四

仁科幹撰 自序（天保一〇年二月） 釋慈英序（天保一〇年
二月） 百緇跋（天保一〇年二月）

天保己亥 醉古堂蔵（見返し）
（仁科幹撰遊嵐山記あり。菊地三九郎旧蔵）

鹿鳴吟社集 二巻 半二冊 八一八 一六〇〇

江尻興編 自序（天保一〇年八月） 淺野弘跋
天保己亥秋 貯香軒蔵（見返し）

（天正堂内田氏旧蔵）

天保一一年 庚子（一八四〇）

溪琴山房詩 六巻 大二冊 八一八 一五八

垣内保定撰 板原忠美校 仁科幹序 野呂隆訓序（天保七
年八月） 梁川孟緯序（天保七年二月） 齋藤謙序（天保
七年一〇月） 摩島長弘序（天保七年八月） 太田敦序（天
保七年一〇月） 廣瀬謙跋（天保一一年三月）

〔刊記なし〕
（外題溪琴山人第二集。巻末に千鐘房須原屋茂兵衛出版書目
あり）

〔刊記なし〕

坤齋詩存 三巻 半三冊 八一八 一四七八

西島長孫撰 西島周道「等」校 林就序（天保一一年八
月） 長戸讓跋（天保一一年八月）

檀聲菴蔵（見返し）
（松平康国旧蔵）

十二支配寓詩 半一冊 一七 八六七

藤膺撰 服元斐跋（天保一一年秋）

〔刊記なし〕
（服部家旧蔵）

星巖絶句 半二冊 八一八 一四四一

梁川孟緯撰
天保一一年庚子四月 江戸 須原茂兵衛・京都 吉田新兵
衛外六軒

天保二年 辛丑(一八四二)
宜園百家詩初編 八卷 半 八冊 へ一八 六一
矢上行編評 篠崎弼序(天保二年五月) 劉翥跋 廣瀬謙跋
天保辛丑 京都 鴻寶堂(見返し)

〔矢上行凡例 市島謙吉旧蔵〕

紅蘭小集 二卷 半 一冊 へ一八 二〇六二
梁川紅蘭撰

天保辛丑春正月 江戸 寶漢閣

〔星巖集の内 信夫恕軒紀念図書〕

招月亭詩鈔 五卷 半 二冊 へ一八 六六四

小野達撰 小野務校 頼襄序(文政二年二月) 頼惟柔跋

天保十二辛丑 江戸 須原屋伊八・大坂 河内屋儀輔外三軒

〔備中 長尾 招月亭蔵梓の新刻〕

星巖集 甲集 二卷 大 一冊 へ一八 二〇六二

梁川孟緯撰 服部参・加藤淵校 篠崎弼序(天保八年正月) 林就序(天保一〇年四月) 朝川鼎序(天保一二年閏正月)

天保辛丑春季 大坂 岡田羣玉堂(見返し)
〔廣瀬謙題詞 箕浦谷例言 信夫恕軒紀念図書〕

星巖集 乙集 四卷 半 二冊 へ一八 二〇六二

梁川孟緯撰 加藤淵・服部参校 日野資愛序(文政一一年一月) 頼襄序 佐久間啓序(天保一一年冬) 菅晋帥跋(文政八年二月)

(天保十年己亥 江戸 寶漢閣)

〔信夫恕軒紀念図書〕

星巖集 丙集 一〇卷 半 三冊 へ一八 二〇六二

梁川孟緯撰 箕浦谷「等」校 大窪行序(天保七年二月) 斎藤謙序(天保七年九月) 後藤機跋

〔信夫恕軒紀念図書〕

星巖集 丁集 四卷・付星巖閣集 半 三冊 へ一八 二〇六二

梁川孟緯撰 箕浦谷「等」校

〔巻初に斎藤謙撰玉池吟築記あり 信夫恕軒紀念図書〕

*『星巖集』は他にへ一八 一九(九冊)、へ一八 三〇

二五(八冊)、へ一八 三八七八(九冊)、へ一八 三八九(二冊)、へ一八 三九一四(八冊)、イ九 一六九(三冊)、文庫一 一六八五(九冊)がある。

蘭若巷詩契 二卷 半 二冊 へ一八 七三二

宗阿撰 千葉肇・前野信校 井部鳴序(天保一一年五月) 梅辻希聲序(文政一二年二月) 自序(天保五年二月) 大槻清崇跋(天保九年二月)

天保辛丑春 蜜乗精舎蔵(見返し)
〔梁川孟緯題辞〕

柳湾漁唱 三集 半 一冊 へ一八 一五二四

館機撰 館雋・昆陽編 中澤俊卿校 朝川鼎序(天保一二年閏正月) 亀田興序(天保一二年三月) 菊池桐孫序(天保一二年三月) 井部鳴(天保一二年三月) 影田徳序(天保一二年四月)

〔刊記なし〕

〔松平康国旧蔵〕

天保一三年 壬寅(一八四二)

奚所須窩遺稿 二卷 大 一冊 へ一八 一五七五

竹村真撰 林就序(天保一三年二月) 安積信序(天保一三年五月) 李明五序(文化八年夏) 李顯相序(文化八年六月)

〔刊記なし〕

〔松平康国旧蔵 上巻奚所須窩小稿・下巻奚所須窩統稿〕

天保一四年 癸卯(一八四三)

蠹余吟巻 大 一冊 へ一八 一五八〇

尾池世璜撰 戸祭彦校 自序(文政四年二月) 岡田龜借跋

天保十四癸卯仲冬 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋茂兵衛・京都 吉田屋治兵衛

〔松平康国旧蔵〕

梅磻初集 半 一冊 へ一八 二六八五

早稲田大学 図書館所蔵 近世日本漢詩集目録(二)

森田居敬撰 大沼厚校 大槻清崇序(天保一四年四月) 後藤機序(天保一四年秋) 梁川孟緯序 大沼厚序(天保一四年三月)

土瀧 梅花鶴影荘蔵板

〔松平康国旧蔵〕

弘化二年 乙巳(一八四五)

鶴巢懶稿刪 二卷 大 一冊 へ一八 一〇六九

山地主誠撰 平野無壽・辻川辰周校 亀田長梓序(弘化元年二月) 勝忠茂序(弘化元年冬) 大久保奎跋(弘化元年二月)

弘化二年乙巳夏四月

〔見返しに甲辰季冬 緑天居蔵梓とあり〕

竹外亭百絶 半 一冊 へ一八 二九七四

藤井啓撰 五十川玄校 篠崎弼序(天保一四年二月) 宮原龍序(天保一五年) 後藤機跋(天保一四年二月)

弘化二乙巳年十一月 京都 林喜兵衛

〔見返しに雨香書屋蔵板とあり。菊地三九郎旧蔵〕

弘化三年 丙午(一八四六)

垂墨竹枝 半 一冊 へ一八 二八一八

井上黙撰 廣瀬建序(弘化三年八月) 篠崎弼序(弘化三年三月) 前川文序(弘化二年八月) 秋田晴吉跋(弘化二年

八月) 小右龍跋(弘化三年二月)
學半堂藏(見返し)

(菊地三九郎旧蔵)

江南竹枝

半一冊 へ一八 二七六七

祇園瑜「等」撰 上街邦彦・志摩文禮・亀井惟忠編 野田

逸序(弘化三年一月) 橋本秀序(弘化三年三月) 上田

約跋(弘化三年二月)

〔刊記なし〕

(見返しに祇南海・原霞裳・池海莊・釋冷雲・垣霞峰の名

あり。柱刻に翠書屋蔵とあり。菊地三九郎旧蔵)

隨齋詩鈔

半一冊 へ一八 二八六一

鹽田華撰 日野資愛序(天保七年二月) 齋藤正謙序(弘化

三年一〇月)

〔刊記なし〕

(菊地三九郎旧蔵)